



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月30日

上場会社名 株式会社アイチコーポレーション 上場取引所 東・名
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野田 明彦 (TEL) 048-781-1111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	9,892	7.4	324	10.0	680	25.9	624	102.2
2026年3月期第1四半期	9,210	△27.7	295	△70.0	540	△54.5	308	△62.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,077百万円(34.3%) 2026年3月期第1四半期 802百万円(△38.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	9.67	—
2026年3月期第1四半期	4.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	85,355	74,538	87.3
2026年3月期	92,812	75,398	81.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 74,538百万円 2026年3月期 75,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	33.00	—	32.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	63,000	5.7	7,900	5.2	8,500	4.0	6,700	0.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (—) 、除外 — 社 (—)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	64,570,000株	2026年3月期	64,570,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	10,857株	2026年3月期	10,668株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	64,559,224株	2026年3月期1Q	69,559,945株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・ 業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、イラン情勢悪化の長期化リスク、日中関係の悪化継続によるグローバルサプライチェーンの混乱、米国の追加関税、人手不足の深刻化、金利上昇、為替相場の急激な変動、人件費をはじめとした種々のコスト増加等、依然として景気の先行は不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、労務費の上昇、部品価格の値上げ等が継続しており、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中、特装車は海外事業の売上拡大、サービス事業は継続してワンストップサービスを展開し、予防整備提案や車検業務取込等の積極的な事業活動を推進してまいりました結果、特装車、サービス売上ともに前第1四半期連結累計期間比で上回り、全体の売上高も前第1四半期連結累計期間と比べ増収となりました。

また、利益につきましても、引き続き生産性向上と原価低減活動を展開し、あらゆるコスト削減活動を行ってきた結果、前第1四半期連結累計期間と比べ増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を6億81百万円(7%)上回る98億92百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同期を29百万円(10%)上回る3億24百万円、経常利益は前年同期を1億40百万円(26%)上回る6億80百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を3億15百万円(102%)上回る6億24百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(特装車)

特装車売上高は前年同期を2億94百万円(5%)上回る64億52百万円となり、売上総利益は前年同期を2億43百万円(38%)下回る4億円となりました。これは主に、汎機業界向けの売上が増加したものの、棚卸資産評価損の計上により、売上総利益は前年同期を下回りました。

(部品・修理)

部品・修理売上高は前年同期を2億73百万円(9%)上回る31億77百万円となり、売上総利益は前年同期を1億34百万円(13%)上回る11億83百万円となりました。これは主に、修理による売上が増加したことによるものであります。

(その他)

その他売上高は前年同期を1億14百万円(77%)上回る2億62百万円となり、売上総利益は前年同期を40百万円(129%)上回る72百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて78億22百万円減少し、462億93百万円となりました。これは主に、商品及び製品が8億25百万円、現金及び預金が7億29百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が82億97百万円、原材料及び貯蔵品が8億64百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3億65百万円増加し、390億62百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）が1億36百万円、機械装置及び運搬具（純額）が74百万円減少したものの、投資有価証券が4億43百万円、有形固定資産のその他（純額）の有形リース資産（純額）が64百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて74億57百万円減少し、853億55百万円となりました。

②負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて70億96百万円減少し、79億40百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が35億14百万円、未払法人税等が19億84百万円、流動負債のその他の設備関係支払手形が11億46百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億99百万円増加し、28億76百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて65億97百万円減少し、108億17百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億59百万円減少し、745億38百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が3億12百万円、為替換算調整勘定が2億10百万円増加したものの、利益剰余金が13億12百万円減少したことなどによります。

④キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ7億29百万円増加し、274億38百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べて38億1百万円増加し、40億22百万円となりました。

収入の主な原因は、売上債権の減少額83億5百万円、税金等調整前四半期純利益9億56百万円、減価償却費4億12百万円などであります。

支出の主な原因は、仕入債務の減少額35億13百万円、法人税等の支払額18億81百万円、投資有価証券売却益2億73百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて10億97百万円増加し、13億81百万円となりました。

支出の主な原因は、有形及び無形固定資産の取得による支出17億円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べて135億8百万円減少し、19億47百万円となりました。

支出の主な原因は、配当金の支払額19億36百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期の業績予想につきましては、2026年4月24日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,708,915	27,438,677
受取手形及び売掛金	20,026,801	11,729,197
商品及び製品	1,762,142	2,587,958
仕掛品	1,386,399	1,233,760
原材料及び貯蔵品	3,399,602	2,534,951
その他	832,214	768,711
流動資産合計	54,116,075	46,293,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,070,128	9,934,041
機械装置及び運搬具（純額）	2,299,734	2,225,398
土地	9,648,352	9,648,352
その他（純額）	3,411,263	3,453,409
有形固定資産合計	25,429,479	25,261,201
無形固定資産	629,199	655,589
投資その他の資産		
投資有価証券	6,717,872	7,161,066
退職給付に係る資産	1,870,617	1,881,520
その他	4,054,325	4,107,922
貸倒引当金	△5,006	△5,006
投資その他の資産合計	12,637,808	13,145,502
固定資産合計	38,696,487	39,062,294
資産合計	92,812,563	85,355,551

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,525,009	4,010,856
未払法人税等	2,040,425	55,491
役員賞与引当金	26,000	7,500
製品保証引当金	116,706	110,605
その他	5,328,741	3,755,790
流動負債合計	15,036,882	7,940,243
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	634,512	634,512
繰延税金負債	1,565,789	1,993,902
その他	177,183	248,478
固定負債合計	2,377,486	2,876,894
負債合計	17,414,368	10,817,137
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	48,991,144	47,678,700
自己株式	△13,741	△14,000
株主資本合計	69,326,070	68,013,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,927,326	4,239,897
土地再評価差額金	△1,642,254	△1,642,254
為替換算調整勘定	1,855,961	2,066,490
退職給付に係る調整累計額	1,931,090	1,860,913
その他の包括利益累計額合計	6,072,124	6,525,046
純資産合計	75,398,194	74,538,414
負債純資産合計	92,812,563	85,355,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	9,210,478	9,892,374
売上原価	7,501,124	8,256,563
売上総利益	1,709,354	1,635,811
販売費及び一般管理費	1,414,170	1,311,037
営業利益	295,184	324,773
営業外収益		
受取利息	45,216	38,671
受取配当金	66,883	66,368
持分法による投資利益	123,261	244,541
その他	19,486	8,536
営業外収益合計	254,848	358,116
営業外費用		
為替差損	8,961	1,860
その他	237	62
営業外費用合計	9,199	1,923
経常利益	540,833	680,966
特別利益		
固定資産売却益	-	2,761
投資有価証券売却益	-	273,625
特別利益合計	-	276,387
特別損失		
固定資産除却損	4,034	567
公開買付関連費用等	106,717	-
特別損失合計	110,752	567
税金等調整前四半期純利益	430,081	956,786
法人税、住民税及び事業税	221,727	14,497
法人税等調整額	△100,467	317,953
法人税等合計	121,260	332,450
四半期純利益	308,821	624,335
親会社株主に帰属する四半期純利益	308,821	624,335

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	308,821	624,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	663,215	312,570
土地再評価差額金	△18,209	-
為替換算調整勘定	△32,675	80,794
退職給付に係る調整額	△58,433	△70,177
持分法適用会社に対する持分相当額	△60,357	129,734
その他の包括利益合計	493,539	452,922
四半期包括利益	802,360	1,077,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802,360	1,077,258
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	430,081	956,786
減価償却費	289,603	412,546
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△15,173	△6,101
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,377	△10,902
受取利息及び受取配当金	△112,099	△105,039
持分法による投資損益 (△は益)	△123,261	△244,541
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△273,625
為替差損益 (△は益)	△78	△255
固定資産除売却損益 (△は益)	4,034	△2,193
売上債権の増減額 (△は増加)	5,551,044	8,305,630
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,924,800	163,224
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,636,110	△3,513,365
公開買付関連費用等	106,717	-
その他	346,538	122,566
小計	1,914,119	5,804,728
利息及び配当金の受取額	114,833	98,655
公開買付関連費用等の支払額	△119,527	-
法人税等の支払額	△1,689,090	△1,881,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	220,335	4,022,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	-	286,290
有形及び無形固定資産の取得による支出	△283,543	△1,700,441
有形及び無形固定資産の売却による収入	-	5,280
その他	△525	27,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△284,068	△1,381,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△12,830,319	△258
配当金の支払額	△2,609,602	△1,936,779
その他	△16,413	△10,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,456,335	△1,947,974
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,789	37,055
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,539,858	729,762
現金及び現金同等物の期首残高	46,871,546	26,708,915
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,331,687	27,438,677

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,157,991	2,903,844	9,061,835	148,643	9,210,478
内部売上高又は振替高	440,184	43,709	483,893	—	483,893
計	6,598,176	2,947,553	9,545,729	148,643	9,694,372
セグメント利益 (注) 2	643,737	1,049,460	1,693,197	31,484	1,724,682

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,693,197
「その他」の区分の利益	31,484
内部売上相殺消去	△483,893
内部売上原価相殺消去	468,566
全社費用 (注)	△1,414,170
四半期連結損益計算書の営業利益	295,184

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	特装車	部品・修理	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,452,219	3,177,165	9,629,385	262,989	9,892,374
内部売上高又は振替高	397,380	54,318	451,699	—	451,699
計	6,849,599	3,231,484	10,081,084	262,989	10,344,073
セグメント利益 (注) 2	400,015	1,183,503	1,583,518	72,206	1,655,725

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の中古車販売および教育事業等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,583,518
「その他」の区分の利益	72,206
内部売上相殺消去	△451,699
内部売上原価相殺消去	431,785
全社費用(注)	△1,311,037
四半期連結損益計算書の営業利益	324,773

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。